

*Kyoto Building Maintenance Association News No.80*

公益社団法人 京都ビルメンニュース 第80号  
発行日/2018年1月1日 発行所/公益社団法人 京都ビルメンメンテナンス協会



● 新年のごあいさつ

● 2018年 京都ビルメンテナンス協会 新年賀詞交歓会開催

● 第37回 全国障害者技能競技大会（アビリンピック）

京都代表 代田 慧さん みごとと金賞受賞!!

CLEAN CREW



# 「文化創生」から新たな京都を

京都府知事 山田 啓二



市民の皆さま、あけましておめでとうございます。  
昨年を振り返って

京都府では、林田・荒巻府政以来築き上げてきた社会基盤がいよいよ実を結ぶ時期となりました。昨年4月に新名神高速道路の城陽・八幡京田間が開通し、ついに京都は京丹後市から木津川市まで高速道路によってひとつに繋がりました。

「海の京都」、「森の京都」と続き、昨年は「お茶の京都」事業により、南部地域全体に大変多くの人々が訪れるとともに、北部地域では、美しい絹織物の地「丹後ちりめん回廊」が日本遺産に認定されるなど、観光面でも過去最高の賑わいとなり、府域全体が大きな盛り上がりを見せた一年となりました。

また、文化庁の全面的京都移転も正式に決定、移転場所も府庁の警察本部本館に決まり、名実ともに京都が「文化首都」と位置付けられ、文化芸術立国に向け大きな役割を担うことになった重要な節目の年となりました。

しかしながら一方では、依然、我が国周辺で安全保障について大きな緊迫感が続くとともに、少子高齢化や東京一極集中の加速、子どもの貧困など様々な課題が改めて浮き彫りになった一年でもありました。

## 未来を切り拓く鍵

こうした背景には、少子高齢化や情報化、国際化の中で、家族形態も含め社会の多様化が進展することに対して、「地域の力」「自治の力」が低下し、旧来の制度や考え方では支えきれない局面が生まれてきたことがあげられると思います。

特に近年では、様々な格差の問題や孤立社会といわれる無関心時代の到来も指摘される中、京都府では、従来から地域力再生を掲げ、地域の絆などの新しい地域づくりの環境・土台を基に、半公半Xの公共員制度や地域の公民の生活機関を集中化したコミュニティコンビニの整備、子ども食堂や居場所づくりのためのこどもの城事業、さらに高齢化時代に医療、介護、福祉を連結させる地域包括ケアの推進、女性活躍から障害のある方の農業分野での活躍を支える農福連携など、幅広く「共生社会」の実現に向け取り組みを進めてまいりました。

## 新しい時代へ

今年は、「明治」への改元、そして京都府の設置から150周年にあたります。

当時、京都では、多くの人や産業が東京へ移り、3分の1の人口が減少したため、千年にわたって都として栄えた京都は、かつてない大きな危機に直面しました。

そのような激動の時代にあっても、京都府は、日本初の小学校（上京27番組（柳池）小学校）や女学校（新英学校および女紅場）、盲ろう学校（京都盲啞院）の開校、府立医科大学の前身である医学校を療病院に付置、京都大学の前身である第三高等中学校の大阪からの誘致、同志社大学の設置許可など人づくりを中心に府政を進め、さらに琵琶湖疏水の建設や経済界とも連動した京都博覧会の開催で産業の振興を図り、西陣織や茶業など様々な分野で新たな取り組みを進め、京都を復活させました。これが京都府政の原点であります。

そうした先人たちの努力が今日の京都の礎を築いてきたのであり、そこには、どんなに困難なときも未来に投資をして、未来のために現代を生きる京都の気概があります。

この150周年という節目を迎えるにあたり、今の京都の基盤が形作られてきた明治の時代を振り返り、常に先進的な取り組みを続けてきた先人たちの姿勢を受け継いで、新しい人づくりと文化づくりによって京都の生き方が一層魅力あるものになるように、私たちは全力を挙げなければなりません。

京都には今、年間8,700万人もの観光客が訪れており、世界的にも日本、そして日本文化のふるさと・京都への関心が高まっていますが、2019年から3年連続でラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピック競技大会、ワールドマスターズゲームズ2021関西と大規模な国際大会が開催されます。

この機を捉え、「京都文化力プロジェクト2016-2020」をはじめオール京都で力を合わせ、京都から日本の文化を発信し、大きな交流の渦が巻き起こるよう、全力を傾けてまいりたいと存じます。

人と文化によって地域の資源、歴史、伝統を活かし、人と人々が支え合う共生社会の実現により、地域の力を再び取り戻し、新たな時代を切り拓くため、共に歩んでまいりましょう。

私は、この4月で任期を全うする予定ですが、この一年の、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



みかん（りんしゅうみかん）

日本の冬は、コタツにみかん。ただ、他の果物と違って、急激に消費量が減っています。

かつては果物の消費量第一位でしたが、バナナ、リンゴに抜かれ、現在は三位です。

昔は正月前に箱買いされ、コタツの上にはみかんのかごがありました。今はコタツそのものがありません。手に取りさえすれば剥いて食べるのですが、温かい室内では痛みやすいのも問題です。

ただ、骨粗しょう症を予防するための研究もされています。

ビタミンCも豊富で女性にはありがたい。

美容と健康に、みかんをどうぞ。

コラム

# 世界文化自由都市・京都の実現を目指して

京都市長 かど かわ だい さく 門川 大作

あけましておめでとうございます。

新年に当たり、皆さんの御多幸を心からお祈りいたします。

皆さんの御支援をいただき、市長就任後10回目の新年を迎えました。この間、徹底した現地現場主義で八千近い市民活動や市政の最前線を訪れ、京都の今を見つめ、未来のためにまい進してまいりました。

「美しいまち京都が誇らしい」「まち歩きを安心して楽しめるようになりました」。多くの方からこうしたお声を頂く度、京都のまちが着実に深化してきたことを肌で感じ、嬉しく、御尽力の皆さんに感謝しています。

そして迎えた本年。京都が最高の都市理念として掲げた世界文化自由都市宣言から40年です。「広く世界と文化的に交わることによって、優れた文化を創造し続ける永久に新しい文化都市」。この理想の実現を目指し、「文化」を基軸としたまちづくりを更に加速させる年がスタートしました!

文化庁が機能を強化し、2021年度に京都へ全面的に移転。こ

れを大きな力に、子育て支援や教育・福祉、観光、景観、環境、中小企業の活性化、雇用の創出、安心安全など、あらゆる施策に文化で横串を通す。さらに、文化や地域活動に親しむ「京都ならではの働き方改革」でまちに一層の活力を生み、地方創生のモデルを示す。新年を迎え、決意を新たにしています。

そして本年は、明治維新から150年。都の地位を失い、都市存亡の危機を迎えていた京都を、全国初の小学校や芸大、工業高校の創設、琵琶湖疏水や市電の開業などで見事に復興させた先人たち。その志と偉業に学び、共に挑み続けければ、様々な課題を克服し、世界文化自由都市の理想を実現できる。私は確信しています。

「日本に、世界に、京都があってよかった」と多くの方に実感していただけるよう、本年も共に全力を尽くします。



## 第22回「ビルメンテナンス青年部全国大会 IN 高知」

平成29年10月12日(木)・13日(金)

昨年の10月12・13日の両日、四国高知の地にて、第22回「ビルメンテナンス青年部全国大会 IN 高知」が開催され、京都協会より渡守副会長、平井部会長、森本部員、森部員の4名が参加させていただきました。

今回のテーマは「～維新～志国高知」と銘打って開催され、北は秋田県、南は沖縄県と各都道府県の青年部の仲間達と、これからのビルメンテナンスについて、人材不足や最低賃金の問題、また、清掃機器の自動化やロボット化、AI「人工知能」などワークショップと言う新しい形での会議が行われ、夫々が抱えている悩みや問題

について意見交換をして参りました。

会議での高知ビルメンテナンス協会青年部の皆さんのおもてなしには、驚きと感謝の連続でした。本当にありがとうございました。

次年度の全国大会は、福岡県での開催が決定しており、また来年も参加させていただきたいと考えて居ります。

記事:平井(青年部)



## 平成29年度「第2回京都府教職員清掃作業指導者講習」開催

平成29年10月18日(水) 13:00～ 京都府中小企業会館802会議室

(公・社)京都ビルメンテナンス協会主催による「第2回京都府教職員清掃作業指導者講習」が、10月18日(水)、中小企業会館802会議室にて開催され、府立宇治支援学校の高橋 広行校長を始め14名の先生方が参加されました。

開催に先立ち、山崎 副委員長(公益事業委員会)より「2回目の今回は、タオルの使用法を始め四つの作業を実演して頂き、それを全員で鑑賞し評価を」と言う、前回とは違った緊張感が有ると思えますが、実演と評価の両方とも頑張ってください」と挨拶されました。



先ずは、タオルの

使用方法から始まり、亀田講師による実演が行われ、石川評価員による解説に対し、先生方より多くの質問が飛び交い、熱のこもったスタートとなり、乾式モップの使用法、自在箒の使用法、複合作業の順に実演と解説が行われました。

続いて、タオルの使用法から、あらためて四つの課題を講師4名が実演し、それを全員で観察と評価をする実践練習が行われ、観察と評価をする際の要点と視点の説明が行われました。

休憩を挟み、再度、講師が実演を行い、評価員を先生方と講師が務め、評価票を使つての採点実践が行われ、先生方は、実演する側と評価する側の両方を経験されました。

最後に、評価員による実技講習の後、質疑応答が行われ、川向委員長(公益事業委員会)による終了の挨拶があり、閉会いたしました。

記事:長谷川

## 新年のご挨拶

公益社団法人  
京都ビルメンテナンス協会 会長 **藤井 忍**



新年あけましておめでとうございます。  
皆様におかれましては、新年を健やかに迎えの事と心よりお慶び申し上げます。  
また、協会員の皆様には、平素より当京都協会の運営に当たり格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
昨年は、皆様のご協力のもと、事業計画に基づき一連の事業を無事とどこおりに実施する事が出来ました。事務局の交代等で会員の皆様をはじめ、各委員会の皆様にはご迷惑とご苦勞をおかけしました事をお詫び申し上げます。  
良い報告と致しましては、昨年11月に栃木県で行われました、全国アビリンピック技能競技大会におきまして、当協会が力を入れております、ビルクリーニング部門で京都府代表の代田 慧君(鳴滝総合支援学校)が見事、金賞受賞、日本一と言う輝かしい成績をおさめられました。  
当協会がアビリンピックに携わり6大会連続入賞となりましたことを、重ねてご報告いたします。

今年は、いよいよタイムリミットが迫っております事務所の移転問題、京都グローバルトレーニングセンターの事業開始と、従来の事業と重なり大変忙しい年となりますが、協会員の皆様と力を合わせて乗り越えて行かなくてはならないと思っております。また、私が常に願っている事が一つあります。  
それは、一社でも新しい仲間を増やしていく事です。この事につきましても、協会員皆様のご協力を切にお願い致します。  
昨今のビルメンテナンス業界における経済状況はまだ好況感がみえず、人手不足、最低賃金の上昇と、業界全体として問題が山積しております。こうした中、協会として、一つ一つの問題に真剣に取り組んで行かなければならないと考えております。  
本年は、戌年です。どうか皆様が『ワンダフル』な年になりますよう祈念致しますとともに、本年も格別のお力添えを賜りますようお願い申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 第4回「KBMAボーリング大会」開催

平成29年11月2日(木) 18:30～ しょうざんボール



平成29年11月2日(木)に、第4回「KBMAボーリング大会」が京都市北区の「しょうざんボウル」で開催されました。  
当日は初冬の訪れか、寒さの厳しい日でありましたが、61名ものご参加をいただき、ゲーム開始の場内アナウンスと共に、ゲームが開始されました。



ゲーム方式は、1人2ゲームの個人戦で、女性と65歳以上の方には1ゲーム25点の加点があり、皆さん、優勝・飛び賞を目指し、各レーンで和やかな中にも、真剣な表情でプレーをされて居りました。

ゲーム終了後は、しょうざん敷地内のチャイニーズレストラン「楼蘭」に場所を移し、京都ビルメンテナンス協会総務厚生委員会 下坊委員長の司会にて、渡守副会長の挨拶と乾杯のご発声により、交流親睦会が開宴されました。  
そして、和やかな雰囲気の中親睦会は進み、成績発表が行われました。

### <結果発表>

記事:安宅

|     |                     |
|-----|---------------------|
| 優勝  | 森 珠美 [近建ビル管理(株)]    |
| 2位  | 竹堀 日出夫 [(株)中央保健工業社] |
| 3位  | 浅野 輝雄 [(株)中央保健工業社]  |
| BB賞 | 川上 泰司 [(株)京阪装美]     |

## 京都・梅小路みんながつながるプロジェクト

## 「梅小路キッズアートキャンパス!! 2017」に参加

平成29年11月3日(金) 元梅逕中学校

さる11月3日(金・祝)文化の日に、元梅逕中学校にて「梅小路キッズアートキャンパス!! 2017」が開催され、青年部10名が参加しました。  
晴天の中、全国ビルメンテナンス協会の「ピカタン」の着ぐるみを着た青年部員が、汗だくになりながら子供達と一緒に遊び、大変喜んでいただきました。  
また、消火器の体験、カーペットのシミ取り体験、スーパーの資機材体験と、様々な体験してもらった事で、子供達には、少しは、ビ

ルメンテナンスのお仕事を理解してもらえたのではないかと思います。  
青年部の皆さん、朝早くからお疲れ様でした。



記事:平井(青年部)

## 「世界の京都・まち美化市民総行動」

平成29年11月5日(日) 13:00~

去る平成29年11月5日(日)午後1時30分より、「世界の京都・まち美化市民総行動」が開催されました。

当日は、爽やかな秋晴れの中、145団体・2915名にのぼる参加者がパレード、啓発活動、清掃活動に分かれて、盛大に行われました。

今年で取組開始より20年の節目ということもあり、記念事業が行われ、当協会からは、平井青年部会長をはじめ青年部より5名が参加いたしました。

今年は、会場が梅小路公園に移されたせいか、お子様連れの参加者が多く見受けられました。

京都市は観光都市として、訪れる皆様様に「清潔な街」として高い評価を得ております。

当協会も微力ながら、「清潔な街」という印象をもっていただくため、今後もより一層の活動を行ってまいります。

記事:北野(青年部)



## 「アビリンピック出場者練習会」開催

平成29年11月10日(金) 10:00~12:00 京都府中小企業会館 801会議室

11月18日に宇都宮で開催されるアビリンピック全国大会に先立ち、大会出場者の練習会が平成29年11月10日(金)、京都府中小企業会館801会議室にて行われました。

この大会のビルクリーニング部門には、各都道府県より1名ずつ出場することになっており、今年度の京都府代表は、今年2月に行われた京都大会で、見事、金賞及び最優秀賞を獲得された代田 慧さん(京都市立鳴滝総合支援学校)です。



今回の練習会では、前半1時間をカー

ペット清掃、後半1時間を床清掃の計2時間行われました。

公益事業委員会から講師4名が参加され、熱心に練習に取り組む代田さんにアドバイスをされていました。

代田さんも講師の方によるアドバイスをしっかりと受け止められ、自身の課題点を見つけ出し、その後も改善すべく練習に励んでおられました。

代田さんが入賞されることを願って、応援しております。

記事:藤井



## 「ビルクリーニング初級実技講習・技能検定3級受験準備講習」開催

平成29年11月10日(金) 12:30~16:30 京都府中小企業会館 801会議室

平成29年11月10日(金)、京都府中小企業会館801会議室にて、ビルクリーニング初級実技講習・技能検定3級受験準備講習が開催されました。

公益事業委員会 山崎哲也副委員長より開会の挨拶があり、講習会が始まり、初級には4名、3級には1名がそれぞれ参加され、二手に分かれて講習を受けられました。

初級の実技講習の内容は、「弾性床清掃作業」「ガラス面洗浄作業」「トイレ日常清掃作業」の3種目で、3級の実技演習を基として



基本的な動作を学ぶことが出来、これからビルクリーニング業務に従事する方や3級を受検する方も対象となります。

また、3級については受検予定者ということもあり、講師よりマン

ツーマンにて指導が行われました。

技能検定では作業動作の細部までチェックが入ることから、受講者は細やかで厳しい指導を講師から受けていました。

参加者の皆さんは、講習に真剣に取り組み、各々メモを取り熱心に学ばれていました。

参加者の方は、この講習を通して、ビルクリーニング業務についてのプロとしての心構えや、技術について多くのことを学ばれました。

特に、3級受検予定者の方は、検定までに課題点を克服し、ぜひとも合格していただきたいと思っております。

記事:藤井



## 平成29年度 「第2回定例会議」開催

平成29年11月22日(水) 13:30～ 京都府中小企業会館 806会議室

平成29年度「第2回定例会議」が、11月22日(水)13:30より、京都府中小企業会館にて、27社出席のもと開催されました。



議題として、渡守副会長より事務所移転問題について、京都経済センター(前京都産業会館)への入居が内定した旨の報告があり、京都経済センターは講習会場が

無いなど、検討課題が多く有り、他の物件を並行して探しているとの報告がなされました。

続いて、藤井会長より、ビルメンヒューマンフェアとアビリンピックへの参加報告がなされ、アビリンピックにおいて、京都代表の代田 慧君(京都市立鳴滝総合支援学校)が金賞を受賞されたとの嬉しい報告がありました。

最後に、総務厚生委員会から、新年賀詞交歓会の開催案内が有り、各委員会より委員会報告がなされ、下坊 委員長(総務厚生委員会)の挨拶により閉会致しました。

記事:白川

## 平成29年度 「経営開発セミナー」開催

平成29年11月22日(水) 14:30～ 京都府中小企業会館 806会議室

平成29年度「経営開発セミナー」が、11月22日(水)14:30より、京都府中小企業会館にて27社参加のもと開催されました。

先ず、長谷川委員長(経営開発委員会)より、今回は少し趣向を変えテーマを、「京都グローバルトレーニングセンター設立について」とさせて頂き、本日の講師は、渡守 副会長に務めて頂きますとの挨拶により始まりました。

渡守 副会長より、以下のとおり設立の主旨説明がなされました。『京都グローバルトレーニングセンターの設立は、京都協会の連携団体としての位置付けで、4年前より構想があり、本年9月に法人登記が完了致しました。

京都協会が公益法人の為、収益活動等の事業を推進していく上で制約が多い事への対応、また、多くの講習会開催に伴う会員企業への負担軽減、そして、さらなる会員企業へのサービス向上を目的として設立されました。依頼があれば外部団体・他府県協会に講師を派遣する等、活動の手助けも行っていく予定です。ま

た、将来的には人手不足問題解消の一つとして、海外実習生現地研修事業(送出事業の確立)、また海外実習生受入事業(受入団体としての活動)も視野に入れ活動していきたいと考えております。』

出席者より活発な質問がありましたので、今後も、質問・疑問・詳細につきましては、京都グローバルトレーニングセンター理事長 渡守(協会副会長)までお問い合わせくださいとの事でした。

最後に、長谷川委員長より、本日のセミナーだけではなく、今後も多くの情報を発信させていただき、皆さんのお役に立つよう努力して参りますとの挨拶があり、セミナーは終了しました。

記事:白川



## 平成29年度 「京しごと技能検定」開催

平成29年11月27日(月) 13:00～ 京都府中小企業会館 2F小ホール

平成29年11月27日(月)13時より、「京しごと技能検定」が京都府中小企業会館2階大ホール及び8階801会議室の2会場に分けて開催され、京都府立特別支援学校8校から106名の生徒さんが参加されました。

当検定は、府立特別支援学校の生徒による日頃の職業訓練の成果の発表の場であり、生徒の向上心を育てつつ就労につながるスキルの習得と、府民や企業からの理解と信用を得ることで、雇用の促進を図ることを目的として開催されています。

検定の内容は、乾式モップ・自在ほうき・タオルのいずれかの一作業を行う「単一型」と、乾式モップ・自在ほうき・タオルを一連の流れで行う「複合型」とに分かれており、検定員の評価結果に基づき認定証が授与されます。

検定の注意事項等の説明がなされた後、参加生徒は夫々の検定を行うコートに移動し、真剣に作業に取り組まれていました。作業中は皆さん緊張している様子でしたが、作業終了後に拍手で迎

えられると安堵の笑みが浮かんでおりました。

技能検定といった公の場で、自分の努力に対する客観的な評価を得ることが、特別支援学校に通う生徒さん達の自信に繋がればと思います、今後も、京都ビルメンテナンス協会は、就労支援につながる活動を続けることで、貢献をしていきたいと考えております。

記事:藤井



## 第4回「ビルクリーニング基礎講座・3級」開催

平成29年12月7日(木) 12:30~16:30 京都市中小企業会館 801会議室

12月7日(木)、京都市中小企業会館801会議室において、ビルクリーニング基礎講座及び3級の第4回目が、受講者8名のもと開催されました。

実際に3級を受験する方と、スキルアップを目的とした方を夫々4名ずつの2班に分けて講習が行われ、実務経験が無くとも受験できる3級とはいえ、床・ガラス・トイレ清掃それぞれの手順や動線の把握は重要です。全員がすべての項目を一通り実践し、自分の番でない時も身振りを真似ながら手順を確認されており、最初はぎこちなかったポリッシャーやモップ、スクイジー等の扱いも、個々のスキルに合わせたきめ細かな指導により、どんどん上達されていくのが見て取れました。



複数等級になって新たに加わったトイレ清掃では、膝が床に着いたら減点となるため、中腰の姿勢を保つ必要があります。その体制を保つのに苦戦される方が多く、腰

への負担が想像以上だと口々に言っておられました。

熱心な指導の甲斐あって、3級受験は予定に無かった方が「私、受験します!」と表明される場面もあり、スキルだけではなくモチベーションアップにも大いに繋がった講座であったことが伺えます。



最後に、山崎 副委員長(公益事業委員会)より「合格のためには手順書を熟読し、DVDも活用して行程をしっかりと覚え練習あるのみです。また、初心者講習として参加された皆さんは、誰かを指導する場合でも基本を知らないと教えられません。これからも頑張ってください、次の受験に繋がればと思います。本日はお疲れ様でした」との挨拶があり、締めくくられました。

今後も、京都協会は一人でも多くの方の合格と、また、プロとして活躍していただけるよう、支援を続けていきたいと考えております。

記事: 高寄

## 第15回「アビリンピック京都大会出場選手講習会」開催

平成30年1月10日(水)・16日(火) 京都市中小企業会館 801会議室

1月10日(水)、16日(火)、京都市中小企業会館801会議室において、2月3日(土)に開催される「第15回アビリンピック京都大会」にエントリーした選手向けの講習会が開催され、13名の選手が参加しました。

アビリンピックでは、ビルクリーニングの基本動作を効率的な導線に沿って行い、その中で掃除機など資機材の適切な取り扱い、ゴミの取り残しや拭きムラがない確実な清掃技術、サービス業としてのマナー、作業の効率性、安全性などがポイントです。また、作業動作に無理なくリズム感があることも重要です。

大会の種目である、カーペット床の吸塵と弾性床、机上清掃を2組に分かれて本番と同じように一人ずつ時間を計り、全員が終わった後に、協会講師から減点となる絶対にやってはいけない行

為について説明があり、選手たちは真剣な面持ちで耳を傾けていました。

16日には、「京都協会での選手の指導方法を見せていただきたい」と、(一社)愛知ビルメンテナンス協会の方や、障害者雇用を考えておられる一般企業の方、雇用している障害者の技術向上を図りたいと考えておられる事業所の方が来場され、京都協会講師の指導を熱心に見学されました。

選手の皆さんには、このアビリンピック京都大会を通じて実業務に繋がる色々な事を学んで頂き、大会に出場される限りは、全員が金賞を目指して頑張ってくださいと思います。

記事: 池内

### KBMA Information [1月から3月の予定]

#### 【公益事業委員会】

- アビリンピック京都大会出場者練習会
  - ・1月10日 京都市中小企業会館 801会議室
- ビルクリーニング基礎講座・3級(第5回)
  - ・1月10日 京都市中小企業会館 801会議室
- アビリンピック京都大会出場者練習会
  - ・1月16日 京都市中小企業会館 801会議室
- ビルクリーニング基礎講座・3級(第5回)
  - ・1月16日 京都市中小企業会館 801会議室
- 第15回アビリンピック京都大会
  - ・2月3日 京都市立京都高等技術専門校

#### 【総務厚生委員会】

- 新年賀詞交歓会
  - ・1月12日 リーガロイヤルホテル京都
- 【広報委員会】
- 委員会開催
  - ・1月23日 協会事務局 会議室
- KBMAニュースVol80(冬号)
  - ・1月 発行予定

#### 会員の変更事項

##### 【正会員】

- 退会
- 大光建物保全株式会社
  - (平成29年11月30日付け)
- 松本商事株式会社
  - (平成29年12月31日付け)

# 第37回 全国障害者技能競技大会(アビリンピック)

京都府代表 代田 慧さん(京都市立鳴滝総合支援学校)

平成29年11月17日(金)～19日(日) 栃木県宇都宮市

平成29年11月18日(土)、宇都宮青葉高等学園にて、第37回全国アビリンピック ビルクリーニング部門の競技が行われ、京都府代表の代田 慧さん(京都市立鳴滝総合支援学校)が見事、金賞を受賞されました!

25種目ある競技の中でもこの部門は各都道府県を代表する45名もの選手がしのぎを削る激戦区です。

競技は「掃除機によるカーペット清掃」、「ダスタークロスとモップによる弾性床清掃」の二種の課題に対し、それぞれ制限時間内にいかに無駄なく綺麗に仕上げるかを競い、その合計得点で争われます。

代田さんは日頃の練習の成果を存分に発揮され、そのきびきびとした動きと丁寧な作業内容は、見学者の中から「さすが京都…」 「見せつけてくれるなあ」と羨望の声が漏れ聞こえる程素晴らしいものでした。

京都はこれで6大会連続入賞となり、指導、応援と携わってきた

## 金賞受賞者 代田 慧君の感想

私は、今回初めて全国大会に出場しました。大会に向け、短い練習期間の中で「どうしたらテキパキと動けるのか」「かっこよく見えるのか」について友達や先生方、京都ビルメンテナンス協会の皆様に見てもらい、アドバイスをもらいました。いろいろな方から「代田くんならできるから自信を持って!」とってもらい、その言葉が不安を吹き飛ばしてくれました。

本番では、隣の人がとても速く、気になり、つられてしまい、本来の自分のプレーができず悔しい思いをしました。課題2では、気持ちを切り替えて、リラックスした状態で挑むことができました。

私たちにとって、嬉しさとなる励みをいただきました。

12月には京都市長のもとへ表敬訪問し、その後、知事より府特別賞を受賞された代田さん、本当におめでとう!!

そして、今回お世話になりました関係者の皆様、改めまして本当にありがとうございました。

記事: 南部(事務局)



大半は自分らしくできましたが、1か所ミスがあり、悔しくて終了後に泣いてしまいました。

閉会式では、とてもどきどきしました。金賞で名前が呼ばれた時には「まさか!」という思いと、目標にしていた金賞が取れた嬉しさを感じました。

金賞をとれたのも、学校の友達や、先生、京都ビルメンテナンス協会の方々、家族の応援があったからだと思います。

本当にありがとうございました。

# 2018年「京都ビルメンテナンス協会 新年賀詞交歓会」開催

平成30年1月12日(金) リーガロイヤルホテル京都

2018年、年頭を飾る恒例の(公・社)京都ビルメンテナンス協会新年賀詞交歓会が、1月12日(金)リーガロイヤルホテル京都におきまして、日根 京都労働局労働基準部長、山下 京都府副知事、門川 京都市長、伊吹 衆議院議員をはじめ多くのご来賓にご列席を賜り、会員企業も多数ご参加を頂き、盛大に開催されました。

まず、下坊総務厚生委員長より司会の挨拶が行われ、藤井会長より、「今日は、日根 労働基準部長はじめ、多くのご来賓にお越しいただき、また、会員企業様も多数ご参加いただき、誠にありがとうございます。今年も障がい者への教育支援活動を始め、業界全体の発展のため、京都協会としてより一層事業の充実を図ってまいります」と年頭の挨拶がありました。

続いて、ご来賓の方々より、障がい者の就労支援に対する取組や、アビリンピックにおける顕著な成績など、日頃の京都協会の積極的な活動や取組



に対する謝辞をはじめ、祝辞を賜りました。

そして、祝電が披露され、ご来賓の方々の紹介が行われました。また、第37回アビリンピックで見事

金賞を受賞された、京都市立鳴滝総合支援学校の代田 慧さんに、藤井会長より表彰状と副賞が授与されました。

その後、全国ビルメンテナンス協会一戸 会長のご乾杯のご発声により、華々しく開宴いたしました。開宴後はお互いに名刺交換やあいさつをかわし、充実した時間を過ごしておられました。

また、この間には「ビルメンこども絵画コンクール入選作品」がスクリーンにて披露されました。宴もすすみ、中締め挨拶として、京都ビルメンテナンス政治連盟 山口代表より一年の願いをこめた力強い言葉があり、協会並びに会員各社の益々の繁栄を祈念して、今年の賀詞交歓会は盛会のうちにお開きとなりました。

記事: 渡守



**KBMA**  
京都ビルメンニュース  
第80号(2018年冬号)

Kyoto Building Maintenance Association News

編集人: 広報委員会 発行人: 藤井 忍  
発行所: 公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会  
〒615-0042  
京都市右京区西院東中水町17 京都府中小企業会館6F  
TEL: 075-314-8021 FAX: 075-314-3860  
ホームページ <http://www.kyoto-bma.or.jp/>

## ビルメンテナンスのプロ集団に仲間入りしませんか?

私たちは多くの企業様の加入をお待ちしています。  
詳しくはホームページ(公社)京都ビルメンテナンス協会検索)をご覧頂くか、協会事務局までご連絡なくお問い合わせください。